



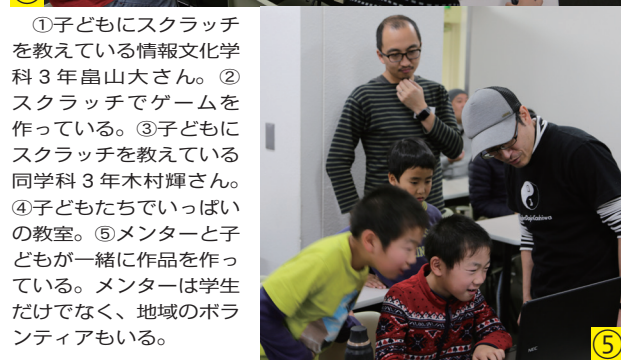
情報文化学科の学生がメンター Coder Dojo Nagareyama 江戸川大学で開催

メディアコミュニケーション学部情報文化学科の廣田有里教授が参画する「Code for NAGAREYAMA」主催で、「Coder Dojo 流山」が江戸川大学を会場に開催されている。2015 年 12 月 12 日から毎月 1 回開催を続け 2 年経つが、参加者は増え続け、今では定員がすぐにうまってしまうほど人気だ。(撮影・文：井上翔太)

Coder Dojo は 7 歳から 17 歳の子どもを対象にしたプログラミングクラブだ。2011 年にアイルランドで始まり、世界では 85 カ国 1600 の道場、日本では全国に 129 以上の道場があるとされている。それぞれの道場は、地域のボランティアが運営している。学べる内容は道場ごとに異なる。「Coder Dojo 流山」では 7 歳から 10 歳までの小学生を対象に、「スクラッチ」を教えている。

スクラッチはアメリカのマサチューセッツ工科大学メディアラボのライフロング・キンダーガーテンというグループが作った。スクラッチは 7 歳から 10 歳までの小学生を対象に、「スクラッチ」を教えている。スクラッチはアメリカのマサチューセッツ工科大学メディアラボのライフロング・キンダーガーテンというグループが作った。

Coder Dojo は 7 歳から 17 歳の子どもを対象にしたプログラミングクラブだ。2011 年にアイルランドで始まり、世界では 85 カ国 1600 の道場、日本では全国に 129 以上の道場があるとされている。それぞれの道場は、地域のボランティアが運営している。学べる内容は道場ごとに異なる。「Coder Dojo 流山」では 7 歳から 10 歳までの小学生を対象に、「スクラッチ」を教えている。スクラッチはアメリカのマサチューセッツ工科大学メディアラボのライフロング・キンダーガーテンというグループが作った。



①子どもにスクラッチを教えている情報文化学科 3 年 畠山太さん。②スクラッチでゲームを作っている。③子どもにスクラッチを教えている同学科 3 年 木村輝さん。④子どもたちでいっぱい教室。⑤メンターと子どもと一緒に作品を作っている。メンターは学生だけでなく、地域のボランティアもいる。

